

2022年度 事業報告書

(2022年12月1日から2023年11月30日まで)

公益財団法人ノエビアグリーン財団

I 法人の概況

1. 設立年月日

2013年3月21日

2. 定款に定める目的

この法人は、環境及びスポーツ並びに児童・青少年の健全な育成に関する事業を行い、地球環境の保全及びスポーツの普及と発展並びに未来を担う児童・青少年の育成を通じ、豊かな社会の形成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境活動の普及と啓蒙
- (2) 環境活動団体及びスポーツ団体等への助成
- (3) 各種スポーツの普及と選手育成の支援
- (4) 児童・青少年の健全育成支援
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：東京都中央区銀座七丁目6番15号

5. 役員等に関する事項（2023年11月30日時点）

※五十音順

役職	氏名	現職
代表理事	赤川 正志	(株)ノエビアホールディングス 顧問
理事	植松 泰右	(株)トーヨーアサノ 代表取締役社長
理事	大倉 俊	(株)ノエビアホールディングス 代表取締役社長
理事	金ヶ崎 絵美	十条王子法律事務所 弁護士
理事	島田 亨	エンジェル投資家
理事	野口 健	アルピニスト
監事	佐藤 陽一郎	太陽グラントソントン税理士法人 代表社員
監事	本田 親彦	公認会計士
評議員	白石 康次郎	プロセーラー 海洋冒険家
評議員	竹内 洋岳	プロ登山家 立正大学客員教授
評議員	橋本 真	(株)ノエビアホールディングス 執行役員 人事部門 統括責任役員
評議員	浜崎 濠次郎	NPO 法人 マリンプレイス東京 理事長
評議員	水永 政志	スター・マイカ・ホールディングス(株) 代表取締役社長
評議員	吉田 一幸	(株)ノエビアホールディングス 常務取締役

II 事業の状況

1. 事業の実施概況

(1) 児童、青少年の健全育成支援事業

1) 助成事業

日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、青少年の健全な育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。

<対象>

- ・児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体。
- ・将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手（18歳以下）。

<選考結果>

2022年度は、総応募件数 491 件（団体 294 件、個人 197 件）の中から、93 件（団体 50 件、個人 43 件）に対し、助成金を交付いたしました。

【[団体50件](#)】

NO.	団体名	事業内容
1	特定非営利活動法人 地球対話ラボ (東京都) ※今回で3回目の採択	東北の子供たちがテレビ電話を活用し、同じく被災地であるインドネシア・アチェの子供たちと国際交流を図る事業を実施。
2	認定特定非営利活動法人 アトピッチ地球の子 ネットワーク (東京都)	食物アレルギーをもつ中高生を対象に、自立に向けた問題解決能力を育むワークショップを開催。
3	一般社団法人 ハピリスジャパン (東京都) ※今回で2回目の採択	障がいのある子供たちを対象に、自分の可能性を広げるパラスポーツ教室を実施。
4	特定非営利活動法人 九州車いすテニス協会 (福岡県) ※今回で3回目の採択	障がいの有無に関わらず、専門コーチによるジュニアのための車いすテニス教室や体験会を実施。
5	一般社団法人 レベルフリー (山口県)	山口県での大規模災害の伝承や子供たちへの防災教育を目的とした「夏休み防災体験ツアー」を開催。

6	<p>一般社団法人 あさ・くる (福岡県) ※今回で2回目の採択</p>	<p>九州北部豪雨水害で被災した子供たちを対象に、自然体験活動「こども自然スコーレ」と子供食堂を定期的に開催。</p>
7	<p>特定非営利活動法人 ピープルデザイン研究所 (東京都)</p>	<p>障がいのある子供たちやひとり親家庭の親子を対象に、「就労体験プロジェクト」を実施。</p>
8	<p>認定特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan (ビーイング アライブ ジャパン) (東京都) ※今回で2回目の採択</p>	<p>長期治療を必要とする子供たちを対象に、スポーツチームやアスリートと協働し、1泊2日のスポーツキャンプ事業を実施。</p>
9	<p>認定特定非営利活動法人 ハートフル福祉募金 (宮城県) ※今回で3回目の採択</p>	<p>聴覚障がいを持つ子供たちを対象に、全国で活躍するデフアスリートによるデフスポーツフェスティバルを開催。</p>
10	<p>一般社団法人 Owen (オーウェン) (群馬県)</p>	<p>3人制バスケットボールの大会とプロ選手によるスキルアップクリニックを実施。</p>
11	<p>一般社団法人 日本ボッチャ協会 (東京都)</p>	<p>特別支援学校の生徒を対象に、ボッチャを通じた交流と社会参加を目的とした「全国ボッチャ選抜甲子園」を開催。</p>
12	<p>特定非営利活動法人 神戸アスリートタウンクラブ (兵庫県)</p>	<p>U-12、U-15、U-18の男女の категорияにて国内最大規模のフットサル大会を開催。</p>
13	<p>特定非営利活動法人 キャリアコーチ (栃木県)</p>	<p>子供たちのコミュニケーション能力や生きる力を育むため、栃木県のキャンプ場にて宿泊型の自然体験活動を実施。</p>
14	<p>一般社団法人 広島国際青少年協会 (広島県)</p>	<p>子供たちの主体性や社会的責任感を育むため、職業や経済体験の機会を提供するサマースクールを実施。</p>

15	<p>コドモチョウナイカイ事務局 (東京都)</p>	<p>「教育・アート・デザイン・メディア」の4つの視点から、子供たちが自分自身や他者、社会を”ケアする力”を育む新しい学びの場を提供。</p>
16	<p>特定非営利活動法人 パラキャン (千葉県)</p>	<p>パラアスリートとの交流を通して、共生社会やSDGsの基本を学び、リーダーシップを育むユニバーサルキャンプを実施。</p>
17	<p>一般社団法人 HLAB (東京都)</p>	<p>将来の日本や地域の若者リーダーの育成を目的に、宮城県女川町にて全国から集まる高校生を対象とした国際交流プログラムを実施。</p>
18	<p>特定非営利活動法人 Silent Voice (サイレント ボイス) (大阪府) ※今回で2回目の採択</p>	<p>全国のろう児・難聴の子供たちを対象に、手話表現を加えた“視覚的”に学べる動画教材の制作とモノづくり体験等のイベント開催。</p>
19	<p>特定非営利活動法人 ノーマ Cafe (愛知県) ※今回で2回目の採択</p>	<p>さまざまな自然素材を用いた秘密基地づくりを通して、自然を体感し、成長や学びを育む自然体験活動を実施。</p>
20	<p>一般社団法人 鳥取県地域教育推進局 (鳥取県)</p>	<p>鳥取県八頭郡八頭町にて、子供たちを対象とした里山での生き物観察会を実施。</p>
21	<p>一般社団法人 トナリノ (岩手県)</p>	<p>被災沿岸地域の子供たちを対象に、多世代交流を通してプログラミングを学び、子供たちの“可能性”と“地域への愛着”を育む活動を実施。</p>
22	<p>笑顔つながるささやまステイ 実行委員会 (兵庫県) ※今回で2回目の採択</p>	<p>被災地の子供たちを対象に、兵庫県丹波篠山市にて自然体験活動「笑顔つながるささやまステイ2023」を実施。</p>
23	<p>特定非営利活動法人 BLACKSOX (ブラックソックス) (神奈川県) ※今回で3回目の採択</p>	<p>障がいのある子供たちの達成感や自己肯定感を育むため、スポーツ体験教室を実施。</p>

24	認定特定非営利活動法人 スローレーベル (神奈川県)	年齢や国籍、障がいの有無などを超え、「多様性と調和」をテーマとした音楽会の開催。
25	北海道文化団体協議会 (北海道) ※今回で3回目の採択	障がいの有無に関わらず子供たちがアートを通して輝く未来を創出するため、『こどもアール・ブリュット北海道みらい作品展』を開催。
26	特定非営利活動法人 日本視覚障害者柔道連盟 (東京都)	全国盲学校生対象の視覚障がい者柔道大会と体験会の開催。
27	特定非営利活動法人 環境とくしまネットワーク (徳島県)	徳島県と香川県の子供たちを対象に、“光・風・水・火”の自然エネルギーを活用した暮らしと”エコ・省エネ”について学ぶプログラムを実施。
28	一般社団法人 コンパスナビ (埼玉県) ※今回で3回目の採択	児童養護施設を単立つ若者たちを対象に、生活再建のサポート事業を実施。
29	認定特定非営利活動法人 あっちこっち (神奈川県) ※今回で2回目の採択	学校に通えない難病の子供たちを対象に、芸術を通して成功体験や「学ぶ喜び」を届ける『こどもホスピス芸術学校プロジェクト』を実施。
30	一般社団法人 Burano(ブラーノ) (茨城県)	医療的ケア児を対象とした自然とふれあうインクルーシブキャンプを実施。
31	一般社団法人 日本パラ水泳連盟 (兵庫県)	全国のジュニア選手を対象に、体幹および泳力向上のためのトレーニングキャンプを実施。
32	一般社団法人 日本障害者カヌー協会 (東京都)	小中学生を対象とした「ユニバーサルカヌー体験会」を実施。

33	地震火山地質 こどもサマースクール 実行委員会 (神奈川県)	研究者との野外観察や実験を通じて、その土地の歴史や地域社会との関係について学ぶ「地震火山地質こどもサマースクール」を開催。
34	一般社団法人 フリンジシアター アソシエーション (京都府)	岡山県と大阪府の小学校にて、演劇を通して環境保全について学ぶ自然体験プログラムを実施。
35	一般社団法人 日本ファミリーホーム協議会 (兵庫県)	ファミリーホームの子供たちと養育者を対象としたお仕事体験プログラムを実施。
36	特定非営利活動法人 子どもパートナーズ HUG っこ (福岡県)	地域の中で生きづらさを抱える子供たちを対象に、遊びを通じて社会性や生きる力を育む活動を実施。
37	一般社団法人 日本ゴールボール協会 (東京都)	次世代の日本代表選手発掘と育成を目的に、中高生を対象としたゴールボール合同練習会を開催。
38	特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT (ベップ プロジェクト) (大分県)	地域の小中学生を対象に、“想像力”や“表現力”を育むための創作体験と展示会を実施。
39	一般社団法人 日本ろう者サッカー協会 (愛知県)	聴覚障がいを持つ子供たちや被災地の子供たちを対象にデフフットボールイベントを開催。
40	認定特定非営利活動法人 時ノ寿の森クラブ (静岡県) ※今回で2回目の採択	子供たちの主体性を育むため、森林里山の資源をいかした自然体験プログラムを実施。
41	特定非営利活動法人 フジの森 (東京都)	木の収穫や植え付け、薪を使った食事づくりなどを通して、持続可能な森林活用の現場や森林の生態系について学ぶプログラムを実施。

42	<p>特定非営利活動法人 女子中高生理工系 キャリアパスプロジェクト (東京都) ※今回で2回目の採択</p>	<p>理工系進学に興味を持つ鹿児島県の女子中高生を対象に、女性科学者との交流や専門的な科学実験を体験するワークショップを実施。</p>
43	<p>QOLを考える会 (福岡県)</p>	<p>経済的・文化的困窮世帯の子供たちの居場所づくりとして、子供食堂やさまざまなイベントを定期的に開催。</p>
44	<p>特定非営利活動法人 成田スポーツアカデミー (千葉県)</p>	<p>子供たちの運動習慣づくりを目的に、障がいの有無や運動能力に関わらず誰もが楽しめるスポーツ体験会を実施。</p>
45	<p>特定非営利活動法人 トアエル (大阪府) ※今回で3回目の採択</p>	<p>大阪府池田市の歴史や文化、自然環境を次世代に引き継ぐため、さまざまな自然体験や里山を舞台にした伝統文化を学ぶ事業を実施。</p> <p>※2023年6月20日「特定非営利活動法人 池田市公益活動促進協議会」より改称</p>
46	<p>特定非営利活動法人 里豊夢わかさ (福井県) ※今回で2回目の採択</p>	<p>里山での自然体験を通して、コミュニケーション能力を高め、生きる力を育む活動を実施。</p>
47	<p>特定非営利活動法人 OluOlu(オルオル) (東京都)</p>	<p>障がいのある子供たちを対象としたサッカー等のスポーツ体験教室を開催。</p>
48	<p>特定非営利活動法人 京都子どもセンター (京都府) ※今回で2回目の採択</p>	<p>子供たちの主体性を育むため、小学4年生から中学3年生を対象とした「無人島一週間チャレンジキャンプ」を実施。</p>
49	<p>社会福祉法人 神奈川県社会福祉事業団 児童養護施設 すまいる (神奈川県) ※今回で3回目の採択</p>	<p>在園の児童を対象とした農業体験を実施。</p>
50	<p>チーム「夢・希望・元気」 プロジェクト (栃木県) ※今回で3回目の採択</p>	<p>東日本大震災の被災地である福島県相馬市の小学生を対象とした自然体験とジュニアリーダー育成活動を実施。</p>

【個人43件】

*申請時点の年齢

NO.	氏名	年齢*	競技種目
1	カワカミ フミカ 河上 史佳 (鳥取県)	16歳	スポーツクライミング
2	キウチ ヒョウガ 木内 彪凱 (静岡県) ※今回で4回目の採択	17歳	自転車 BMX レーシング
3	キノシタ ハユ 木下 晴結 (大阪府) ※今回で2回目の採択	16歳	硬式テニス
4	クロスリー マユ クロスリー 真優 (東京都) ※今回で2回目の採択	16歳	硬式テニス
5	サイトウ サラ 齋藤 咲良 (群馬県)	16歳	硬式テニス
6	タケヤマ ユズハ 竹山 柚葉 (京都府) ※今回で3回目の採択	18歳	フェンシング フルーレ
7	モウリ サエ 毛利 咲絵 (福岡県)	18歳	セーリング 470級
8	オカモト ルカ 岡本 留佳 (佐賀県) ※今回で4回目の採択	16歳	テコンドー キョルギ(組手)
9	イケダ ハヅキ 池田 葉月 (北海道) ※今回で2回目の採択	17歳	スキー ノルディック複合

10	オカザキ ナナセ 岡崎 七星 (広島県)	18 歳	カヌー フリースタイル
11	オカノ リオ 岡野 莉央 (愛知県)	16 歳	車いすテニス (パラスポーツ)
12	キシモト レイナ 岸本 レイナ (埼玉県)	15 歳	馬術 馬場馬術
13	トヨズミ ナリミツ 豊澄 成光 (広島県)	15 歳	セーリング レーザーラジアル級
14	フクダ カノン 福田 果音 (福岡県) ※今回で 4 回目の採択	16 歳	競泳 (パラスポーツ)
15	ミズタニ アヤナ 水谷 彩奈 (新潟県)	17 歳	自転車 トラック
16	ヤマグチ トキヤ 山口 翔輝夜 (兵庫県)	18 歳	陸上 フィールド 円盤投
17	ウチヤマ リオン 内山 怜音 (群馬県) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	ブレイキン
18	ニシナ ユウカ 仁科 優花 (千葉県)	12 歳	ゴルフ
19	イムラ カズキ 飯村 一輝 (京都府) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	フェンシング フルーレ

20	オオシマ タクト 大島 拓人 (埼玉県)	17 歳	トライアスロン
21	スダ マイ 須田 真衣 (宮城県) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	フェンシング エペ
22	タカハシ リョウケイ 高橋 諒圭 (愛知県)	15 歳	体操 体操競技
23	ヤマモト ナツキ 山本 夏生 (兵庫県) ※今回で 3 回目の採択	17 歳	硬式テニス
24	ライナス カイナ ライナス 海波 (神奈川県)	15 歳	セーリング 29er/420 級
25	カンダ ニコ 神田 仁湖 (滋賀県)	15 歳	カヌー スプリント
26	ヤマモト ヒカリ 山本 暁 (群馬県)	13 歳	硬式テニス
27	カワブチ タイヨウ 川渕 大耀 (神奈川県)	14 歳	競泳 (パラスポーツ)
28	コバヤシ ハルナ 小林 陽菜 (滋賀県) ※今回で 4 回目の採択	17 歳	カヌー スプリント
29	サイトウ テッペイ 斎藤 徹平 (神奈川県)	15 歳	カヌー スラローム

30	——	——	ゴルフ
31	サトウ ヒナコ 佐藤 妃那子 (神奈川県)	13 歳	テコンドー プムセ(型)
32	シナノ アカリ 信濃 明梨 (大阪府)	16 歳	テコンドー プムセ(型)
33	ハラ ツバサ 原 つばさ (長野県)	15 歳	自転車 マウンテンバイク
34	モチヅキ レン 望月 蓮 (山梨県) ※今回で 2 回目の採択	16 歳	自転車 ロード
35	ナカオカ セイル 中岡 誠琉 (滋賀県) ※今回で 2 回目の採択	15 歳	カヌー スプリント
36	コジマ ルリ 小島 瑠莉 (大阪府)	14 歳	車いすバスケットボール (パラスポーツ)
37	ミヤガワ ミヨリ 宮川 珠和 (大阪府) ※今回で 2 回目の採択	14 歳	競泳 (パラスポーツ)
38	クサカ タイゾウ 日下 泰造 (群馬県)	16 歳	スカイランニング
39	ミヤシタ タマキ 宮下 環 (山梨県) ※今回で 2 回目の採択	18 歳	山岳スキー

40	オカモト カイ 岡本 佳依 (佐賀県) ※今回で2回目の採択	14歳	テコンドー キョルギ(組手)
41	ヤマダ リュウセイ 山田 琉聖 (北海道)	16歳	スノーボード ハーフパイプ
42	タカマル リク 高丸 稟叶 (大分県)	16歳	テコンドー キョルギ(組手)
43	オバタ リコ 小幡 莉子 (新潟県)	15歳	スカイランニング

2) スポーツ体験事業

近年、社会問題とされている子供のスポーツ離れによる心身の活力低下を背景に、子供たちのスポーツへの興味関心を高め、スポーツに親しむ子供たちを増やすことを目的としたスポーツ体験会を開催しています。2022年度は東京2020オリンピックや世界陸上出場など、世界を舞台に活躍される陸上競技 女子100mハードルの寺田明日香選手をゲストとしてお迎えし、小学生の親子を対象とした集合型イベントを都内にて開催しました。

(開催時期) 2023年2月26日(日)

(開催場所) フットサルスタジオライズ豊洲(東京都江東区)

(内容) 寺田明日香選手との「ゆるスポーツ」体験

(対象) 小学1~6年生のお子さまとその保護者さま

(参加者) 14組32名

(2)環境事業

1) 環境教室

自然体験などの実践を通じて、自然環境の保全と改善について子供たちとともに考え、意識向上を図ることを目的として、『山』・『海』・『空』・『島』をテーマとし環境教室を実施しています。2022度は、「山の教室」「海の教室」「空の教室」「島の教室」において、集合型イベント及びオンラインイベントを実施しました。また、2021年度より、「山の教室」において、プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースのもと、1年間で複数回の登山を実施し、最終的に北アルプス「雲ノ平」^{くもの だいら}完登を目指す年間プログラムを開始しました。2022年度においては、2回の練習登山を経て「雲ノ平」完登を達成し、子供たちの成長と未来につながる当財団ならではのプログラムを提供することができました。詳細は以下の通りです。

「山の教室」＜集合型イベント（日帰りプログラム）＞
【第1回】 (開催日) 2023年4月30日(日) (開催場所) 川崎市黒川青少年野外活動センター(神奈川県川崎市) (内容) プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースの自然体験教室 (親子わかれてのプログラム、ドラム缶ピザ作りなど) (対象) ひとり親家庭など、自然体験の機会をつくるのが難しいご家庭の 小学1～6年生のお子さまと保護者さま (参加者) 計11組26名
【第2回】 (開催日) 2023年5月13日(土) (開催場所) 星ふる学校くまの木(栃木県塩谷郡塩谷町) (内容) プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースの米作り体験(田植え) (対象) ひとり親家庭など、自然体験の機会をつくるのが難しいご家庭の 小学1～6年生のお子さまと保護者さま (参加者) 計14組30名
【第3回】 (開催日) 2023年9月24日(日) (開催場所) 星ふる学校くまの木(栃木県塩谷郡塩谷町) (内容) プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースの米作り体験(稲刈り) (対象) 2023年5月の田植えにご参加いただいたお子さまと保護者さま (参加者) 計13組28名 ※その他、「山の教室(雲ノ平完登)」年間プログラムに参加した子供たち9名がスタッフとして参加。
【第4回】 (開催日) 2023年11月11日(土) (開催場所) 篠山チルドレンズミュージアム(兵庫県丹波篠山市) (内容) プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュースの自然体験教室 (対象) ひとり親家庭など、自然体験の機会をつくるのが難しいご家庭の 小学1～6年生のお子さまと保護者さま (参加者) 計11組23名

「山の教室」＜集合型イベント（年間プログラム）＞

小学4年生～中学3年生を対象に1年間で複数回の登山を実施し、北アルプス「雲ノ平」完登を目指す年間プログラム（プロ登山家・竹内洋岳さんプロデュース）を2021年度より開始し、2022年度においては、選抜された11名の子供たちによる2回の練習登山と2023年8月に雲ノ平登山を実施しました。

【第1回練習登山】

（開催日）2023年3月4日（土）・5日（日）

（開催場所）坂戸山（新潟県南魚沼市）

（内容）雪中キャンプと登山

【第2回練習登山】

（開催日）2023年7月15日（土）～17日（月・祝）

（開催場所）八ヶ岳 ※山梨県及び長野県

（内容）赤岳、横岳、硫黄岳の縦走

【雲ノ平登山】

（開催日）2023年8月16日（水）～21日（月）

（開催場所）雲ノ平（折立→太郎山→雲ノ平→三俣蓮華岳→双六岳→新穂高）

※富山県、長野県及び岐阜県

（内容）“雲ノ平”完登への挑戦（日本百名山登頂や山小屋職業体験など）

「山の教室」＜オンラインイベント＞

（開催日）2023年6月10日（土）・6月11日（日） 全3回

（開催場所）糺屋三郎右衛門（東京都練馬区）

（内容）都内唯一のみそ蔵の職人によるオンラインみそ作り教室

（対象）小学1～6年生のお子さまと保護者さま

（参加者）約100名

「海の教室」

（開催日）2023年8月24日（木）・8月25日（金） 全2回

（開催場所）リビエラシーボニアマリーナ（神奈川県三浦市）

（内容）プロセーラー 海洋冒険家・白石康次郎さんによるトークセッション、ヨットやシーカヤック体験など

（対象）ひとり親家庭の小学1年生～中学3年生のお子さまと保護者さま

（参加者）17組 35名

「空の教室」

（開催日）2022年12月・2023年4月（東京都8回）、2023年3月（鹿児島県4回）
2023年7月（大阪府6回）

（開催場所）東京ヘリポート（東京都）・八尾空港（大阪府）・鹿児島空港（鹿児島県）

（内容）ヘリコプター体験フライト、ヘリコプター教室（ヘリコプターに関わる仕事や活躍の様子について）、空港・格納庫見学など

（対象）児童養護施設やファミリーホームで生活する小学1年生～高校3年生の子供たちと引率者（施設職員、養育者）

（参加者）計21施設（約150名）

「島の教室」

(開催日) 2023年3月25日(土)～28日(火)(3泊4日)

※2020年夏に予定していた教室を新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、
当時参加予定だった親子を対象に実施。

(開催場所) 与路島^{よろじま}(鹿児島県)

(内容) シュノーケリングやサップ、シーカヤックなど海のアクティビティ体験、島内
散策、海岸で拾った貝殻やシーグラスを使ったフォトフレーム作り、地図の
ワークショップなど

(対象) ひとり親家庭の小学1年生～中学3年生のお子さまと保護者さま

(参加者) 計2組4名

・Web 授業動画配信

公式 YouTube チャンネルでの Web 授業動画配信は、2023年11月末時点で「山の教室」
にて1本、その他 YouTube ショート動画4本の配信を行いました。

(Web 授業)

【第14回】[プロ登山家・竹内洋岳さんの「雪山で学ぶ！」](#)

(YouTube ショート動画)

- ・[「バケツ稲作りセット」プレゼント！“おうち”で自然を学ぼう！小学生の「米作り挑戦者」募集](#)
- ・[田植えの季節到来！田んぼが砂漠化を防ぐ!?「未来につながる環境教室」](#)
- ・[おみそ作りの秘訣を教えます！「オンラインみそ作り教室」2023年6月実施レポート](#)
- ・[稲の穂は最強のリサイクル資源!?「未来につながる環境教室」](#)

2) 六甲山の森づくり事業

低木層の伐採やつる性植物の除去や植樹などの森の管理業務を行うことで、土砂災害を
防ぐ役割の樹林帯を守り育てることを目的として、六甲山の森づくり事業を実施しています。
2022年度は年2回活動しました。

(開催時期) 2023年5月27日(土)・10月28日(土)

(開催場所) 兵庫県芦屋市 奥山貯水池南東(愛称:悠久の森)

(内容) 六甲山の森の整備活動、クラフト体験

(対象) 高校生(15歳)以上で近隣にお住まいの方(神戸市、芦屋市、西宮市など)

※小学4年生～中学生は保護者同伴であれば参加可能。

(参加者) 5月開催:計8組14名/10月開催:計9組16名

2. 役員会等に関する事項

実施年月日	理事会または評議員会	議案内容
2023年1月23日	理事会	1. 2021年度事業報告書、計算書類、財産目録及び附属明細書承認の件 2. 選考委員1名選任の件 3. 任期満了に伴う理事及び監事改選(案)の件 4. 評議員会招集の件
2023年2月9日	評議員会	1. 議事録署名人1名選出の件 2. 2021年度事業報告書、計算書類、財産目録及び附属明細書承認の件 3. 任期満了に伴う理事及び監事改選の件
2023年2月9日	理事会	代表理事選定の件
2023年4月28日	理事会	寄附財産受入の件
2023年10月24日	理事会	助成事業2022年度採択者「一般社団法人 広島国際青少年協会」の助成の取消及び助成金返還請求の件
2023年11月10日	理事会	1. 2023年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み承認の件 2. 評議員会目的事項提案(評議員会の決議の省略)の件
2023年11月20日	評議員会	2023年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み承認の件

III 法人の課題

・助成事業において、より多くの団体や個人を支援できるよう、さらなる事業規模の拡大及び認知度向上に努めます。

・スポーツ体験事業において、2021年度・2022年度においては、陸上競技 女子 100m ハードルの寺田明日香選手にご協力いただき、オンライン及び集合型のイベントを実施してまいりましたが、2023年度は新たな有名スポーツ選手とのコラボレーションにより、集合型イベントを実施予定です。これまで蓄積したノウハウをいかして、事業規模や支援の幅を広げられるよう取り組みます。

・環境事業「山の教室」において、2021年度から2022年度にかけて、2023年夏に北アルプス「雲ノ平」完登を目指す年間プログラムを新たに実施しました。2023年度は、2025年夏に北アルプス「雲ノ平」完登を目指す年間プログラムとして、第2期の参加者募集を開始します。登山を通して環境保全について考え、自ら行動を起こせる人材を育成するとともに、子供たちの“生きる力”を育む社会の実現に寄与してまいります。

・環境事業「海の教室」において、これまで児童養護施設・ファミリーホームの子供たちを対象に実施してまいりましたが、2022年度は、ひとり親家庭の小学1年生～中学3年生のお子さまと保護者さまを対象とした集合型のイベントを初開催しました。今後も事業規模や支援の幅を広げられるよう取り組みます。

・当財団および助成事業、スポーツ体験事業、環境事業の各事業の認知度向上のため、Facebook やインスタグラム、YouTube など SNS の活用を引き続き推進します。

2024年5月15日更新